

# J Aあがつまミニディスクロージャー誌

(平成28年3月～平成29年2月)

平成29年2月末現在

あがつま農業協同組合

〒377-0893

群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町607番地

TEL 0279-68-2911

FAX 0279-68-2008

# 目 次

I	地域貢献情報	1
1.	地域貢献の全般に関する事項	1
2.	地域からの資金調達の状況	1
3.	地域への資金供給の状況	1
4.	文化的・社会的貢献に関する事項	2
II	財務状況等	3
1.	平成29年2月末（決算）の状況	3
2.	貸借対照表	3
3.	損益計算書	4
4.	主要勘定の状況	4
5.	金融再生法開示債権（単体）	5
6.	単体自己資本比率（国内基準適用）	5
7.	有価証券の時価	5

# I 地域貢献情報

## 1 地域貢献の全般に関する事項

J Aあがつまは、各種金融機能やサービス等の提供を行うとともに、総合事業を通じて地域の協同組合として、相互扶助の理念のもとに地域条件を活かした農業の発展と健康で心豊かな地域社会の実現に向け、地域の組合員・利用者皆様をはじめ地域社会の皆様と共に歩んでいきたいと考えています。

J Aあがつまは、その資金の大半が地域の組合員の皆様からお預かりした「貯金」で構成されており、一方でその資金は組合員の皆様や農業に関連する団体、地方公共団体などにもご利用いただいております。

## 2 地域からの資金調達の状況

貯金・定期積金残高 65,764,887千円

## 3 地域への資金供給の状況

- (1) 貸出金残高 8,302,812千円
- ・組合員等 5,325,738千円
  - ・地方公共団体 1,224,646千円
  - ・その他 1,752,428千円
- (2) 制度融資取扱状況等 309,699千円
- ・近代化資金  
農業の「担い手」の経営改善のための長期で低利な制度資金です。  
施設の取得・拡張・整備・機械導入・長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
  - ・畜産関連資金 124,082千円
  - ・農業経営負担軽減支援資金  
制度資金以外の負債の整理を行うことにより、今後の農業経営に展望が開ける農業者の要望に応える制度資金です。
  - ・日本政策金融公庫資金 64,337千円  
「認定農業者」と「担い手」の経営改善のために返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含む等の場合に利用できる長期資金です。
  - ・就農支援資金 8,023千円  
農家子弟、農業以外からの新規参入など農業内外を問わず新たに就農を希望する青年・中高年齢者（認定農業者）や農業の経験がない人を新たに雇用しようとする農業法人等（認定農業者）を応援する資金です。
- (3) 融資商品
- 地域の皆様への資金・・・・・・・・上記各制度資金等の取扱の他
- ・営農資金
  - ・農業経営再建整備資金
  - ・営農ローン
  - ・J A農機ハウスローン
  - ・アグリマイティー資金
  - ・J A住宅ローン
  - ・J Aマイカーローン
  - ・J A教育ローン
  - ・J Aカードローン
  - ・その他各種資金

#### 4 文化的・社会的貢献に関する事項

- (1) J Aと地域とのかかわり
  - 学校給食への地元産農産物提供に係る取組み
  - 管内小学校への「食農・環境保全・金融経済」をテーマとした教材図書 の贈呈
  - 管内小学校への「ちゃぐりん」を配布
  - 管内小学校の新入学児童へ「ランドセルカバー」を配布
  - 年金相談会、休日ローン相談会の開催
  - 各種地域行事への参加・協賛
- (2) 利用者ネットワーク化への取組み
  - 年金友の会によるゴルフ大会・グラウンドゴルフ大会・ゲートボール大会・短歌俳句大会の開催
  - ほほえみの会によるミニデイサービス、クリーン大作戦の実施
  - 青年部による管内児童に対する食農教育の実施
- (3) 情報提供活動
  - 組合員だより「ふれあい」の発行
  - J Aあがつまホームページの開設 <http://www.aganet.or.jp/>
  - 各種行事の新聞掲載（上毛新聞、農業新聞に掲載）

## II 財務状況等

### 1. 平成29年2月末（決算）の状況

平成28年度は、第6次中期計画で掲げる実践事項の初年度として、農業者の所得増大等に取り組み、組合員の営農と生活の向上を図るべくJA経営基盤の強化に努めましたが、農業を取り巻く環境は依然として厳しい年でございました。国内農業への影響が懸念されるTPP問題は、米国による離脱等先行き不透明です。また、政府による農業改革等JAにとって厳しい状況であることには変わりありません。

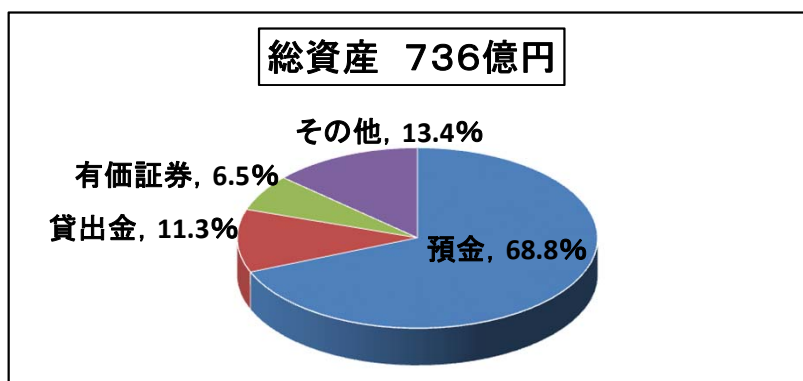
こうした中、役職員が一体となり各種推進事業目標必達に努め、経費削減努力を怠らずに自己資本の増強と不良債権処理に取り組んだ結果、当組合の財務状況については自己資本比率は18.90%（前年度対比0.49ポイント減少）となり、不良債権比率は3.40%（前年度対比0.42ポイント減少）となりました。

収益面では、事業利益が前年度対比12,649千円（70.4%）減少となったほか、経常利益では6,911千円（95.0%）減少となり、当期剰余金については、82,028千円となりました。

### 2. 貸借対照表

（単位：千円）

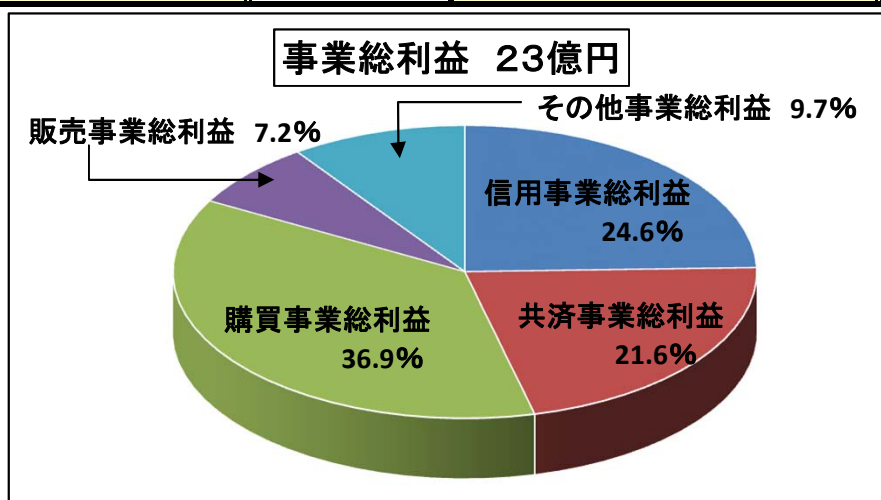
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 信用事業資産	64,470,351	1. 信用事業負債	65,951,687
(1) 現 金	404,107	(1) 貯 金	65,764,887
(2) 預 金	50,643,150	(2) 借 入 金	72,805
(3) 有価証券	4,816,017	(3) その他の信用事業負債	113,993
(4) 貸 出 金	8,302,812	2. 共済事業負債	490,204
(5) その他の信用事業資産	394,201	3. 経済事業負債	536,034
(6) 貸倒引当金	△ 89,937	4. 雑 負 債	235,010
2. 共済事業資産	144,496	5. 諸引当金	323,274
3. 経済事業資産	1,213,067	負債の部合計	
4. 雑 資 産	433,252	67,536,212	
5. 固定資産	2,561,019	(純資産の部)	
6. 外部出資	4,759,249	1. 組合員資本	5,938,610
7. 繰延税金資産	27,274	(1) 出資金	1,232,897
		(2) 資本準備金	405
		(3) 利益剰余金	4,708,941
		2. 差引当期利益	82,028
		純資産の部合計	
資産の部合計	73,608,711	6,072,499	
		負債及び純資産の部合計	
		73,608,711	



### 3. 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	2,362,040	(9) その他事業収益	783,676
(1) 信用事業収益	668,829	(10) その他事業費用	553,458
資金運用収益	584,326	その他事業総利益	230,218
役務取引等収益	23,703	2. 事業管理費	2,331,892
その他経常収益	60,799	(1) 人件費	1,641,824
(2) 信用事業費用	88,757	(2) 業務費	179,485
資金調達費用	29,945	(3) 諸税負担金	71,124
役務取引等費用	8,566	(4) 施設費	433,947
その他経常費用	50,245	(5) その他事業管理費	5,510
信用事業総利益	580,071	事業利益	30,148
(3) 共済事業収益	555,696	3. 事業外収益	136,286
(4) 共済事業費用	45,526	4. 事業外費用	33,914
共済事業総利益	510,169	経常利益	132,520
(5) 購買事業収益	7,453,096	5. 特別利益	11,228
(6) 購買事業費用	6,581,959	6. 特別損失	26,839
購買事業総利益	871,137	税引前当期利益	116,909
(7) 販売事業収益	240,792	7. 法人税、住民税及び事業税	27,596
(8) 販売事業費用	70,348	8. 法人税等調整額	7,284
販売事業総利益	170,443	当期剰余金	82,028



### 4. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	平成28年2月末	平成29年2月末	増 減
貯 金	66,065,320	65,764,887	△ 300,433
貸 出 金	8,641,682	8,302,812	△ 338,870
預 金	50,264,522	50,643,150	378,628
有 価 証 券	4,879,387	4,816,017	△ 63,370

## 5. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：千円)

債権区分	平成28年2月末	平成29年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	209,232	189,295	△ 19,937
危険債権	115,794	94,820	△ 20,974
要管理債権	6,439	0	△ 6,439
正常債権	8,356,508	8,062,178	△ 294,330
合計	8,687,975	8,346,294	△ 341,681

## 6. 単体自己資本比率(国内基準適用)

平成28年2月末	平成29年2月末
19.39%	18.90%

## 7. 有価証券の時価

(単位：千円)

保有区分	平成28年2月末			平成29年2月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的	299,991	304,125	4,133	0	0	0
その他保有目的	4,331,135	4,579,396	248,260	4,630,934	4,816,017	185,082
合計	4,631,126	4,883,521	252,393	4,630,934	4,816,017	185,082

- (注) 1. 時価は期末日における市場価格等によっております。  
 2. 取得価額は、取得原価又は償却原価によっております。  
 3. 満期保有目的の債券については、取得価額を貸借対照表価額として計上しております。  
 4. その他有価証券については、時価を貸借対照表価額としております。